特別読み切り13ページ

# 内宮さんは顔に出る

おぐりイコ

秘密、ナイショ、隠し事…それらすべてと無縁な人生——。

あーあ 内宮(うちみや)のせいでバレたじゃん

最悪——

つーか気持ち悪っ

ごめんなさい

子供の頃から思った事が文字通り〝顔に出る〟

〝感情が顔に出る〟とはよく言うが

私 内宮華緒のそれは特に極端で

うそ意外ー

えー コレ ホントにー?

内緒だよー

考えそのものが文字となり表皮に浮き出てしまうのだ

なんの話?

あ… 内宮さん

……

いや なんでもないよ

高校生になった今でも それは変わらない

だって内宮さんに知られたらねーぇ

バレちゃうもんねぇ

くすくす

ふふっ

……

残念

コッ

秘密

内緒

隠し事…

してるみたいな

ん?

―悪いわねぇ

荷物まで持ってもらっちゃって

いーから

危ないぜ この辺 飛ばす車多いから

ブロロ…

★この漫画はフィクションです。実在の人物、団体名等とは関係ありません。

はっ
!!
いい人!! 優しいな
ウチの制服……
ばちっ
助かったよ ぜひ お名前を…
駅はこの道真っ直ぐ行けばすぐだから迷うなよ!!
気ーつけろよな!!
すたすたすた
びくっ
!?
おいっ オマエ
同じ学校だな!?
今 見た事は秘密にしろよ!!
!?

ぴゅー
あ…

その"秘密に"ができないから
悩んでいるのだが
…えーというわけで
そのおばあさんからその生徒にお礼を言いたいと学校へ連絡があった
誰かその生徒を知ってる者はいないか?

そう言われても

何それヤサシー
マンガみてー
あはは
その道って内宮ん家の方じゃん
誰だか知らねーの?
ぎくっ
えっ…
ほらやばっ…
……
あれー?

なんだ顔に出ない
ホントに知らないのかー
!
残念ー

そうか私はあの人が誰か知らないから誰かと聞かれても顔に出ない
秘密にしろよ!
知らない事はバラしようがない
秘密に…できる……

………………

お花

オマエっ 昨日の……!!

あ… この花壇 いつも あなたが 手入れして……?

キラ

キラ

キラ

……っ

はあ…まぁ もう見られちゃ 仕方ねェか

俺は 三組の…

あ――――っ!

ダメなのっ 私 ほら 顔に 出ちゃう から……

言わないで

名前を知ったら あなたの事

秘密に しておけなく なっちゃう!!

——わざわざ秘密のために？
変なヤツ…
ブチっ
だって…
秘密とか憧れだったんだもん
どっちにしても知られたくないんでしょ？
そりゃまーそーだけどよ……
そっちこそ変じゃない？
良い事をしてるのに秘密にしたがるなんて
——子供の頃はそうじゃなかった
なんで
積極的に〝イイコト〟をしてみんなの役に立とうとしてた…
だけど
ある時——
誰がやったんだ!?
正直に言いなさい
みんなが嘘をついた

そいつらにとって
〝イイヤツ〟は
〝都合のイイヤツ〟
でしか
なかったんだ
その時　決めた
他人に〝イイヤツ〟だと
思われねェように
しようって……
――アンタみてーに
正直なヤツが
いりゃあ
良かったん
だろう
けどな
可哀想

〝イイ人〟だと
思われ 利用
されたくない
傷つきたくない
そう
言いながら
彼が
ゴミはゴミ箱に

〝イイコト〟を
するのを
やめられない
本当に
優しい人だと
いうことは
よく見てるね

私の
初めての
秘密

本日美術 3〜4限
校内写生(場所自由)

…あっ
ここ
いーじゃん!
校舎裏に
こんな花壇が
あるなんて
知らな
かったー

…あ――あの不良っぽい人？
アンタ知ってんの？
うん奏田良基
小学校が一緒だったんだよね
昔と雰囲気変わったけど覚えてるわ

駄目!!
バッ
——えっ 内宮さん どーしたの!?
ご乱心!?
ギャーーッ
ざわっ
うわー
ベチャ
ビチャッ
何!?
な…なんか 気に障ったなら ゴメンね…?
とりあえずウチら 拭くモノ持って くるから……
ビックリ した〜
何あれ〜
パタ
パタ

内宮さんは顔に出る
おいっ
ぐいっ
!
何してんだよ!!
……………奏田くん…
!!
わ…私
知っちゃったあなたの名前…
だから…もう秘密にできない…
花壇の世話も人助けもゴミ拾いも
全部…奏田くんだって
顔に出ちゃうよ…
ごめんなさい
オイそんな事…
もう近づかない…
バレないように
学校にも来ないから…
そんな事言うなよっ!!
顔上げろって!!
ぐぐぐ
――っ
でも…!!

……こーいう
ことだから
もう
その
秘密とか
いーから…

〝秘密〟が出来ない口惜しさはあるけど、素直な気持ちを伝えられる幸せがある…。